

研究タイトル: **既存木造住宅の耐震補強に関する研究**



氏名:	山本 剛 / TAKESHI YAMAMOTO	E-mail:	stones@miyakonojo-nct.ac.jp
職名:	准教授	学位:	修士
所属学会・協会:	日本建築学会		
キーワード:	木造住宅、耐震補強、耐震診断		
技術相談 提供可能技術:	在来軸組構法住宅の耐震診断に関する相談		

研究内容: **既存木造住宅の簡易な耐震補強の開発**

木造住宅の耐震化は地震防災上の喫緊の課題であるが、木造住宅の耐震補強は進んでいない。木造住宅の耐震化が普及しない主な理由として、耐震補強にかかる費用が大きいことや、補強工事に伴う引越しの煩わしさが知られている。本研究室では安価かつ簡便で、生活の利便性や快適性を損なわない簡易な補強方法を開発して耐震補強の普及に資することを目指している。

簡易な補強方法の代表的なものに、耐力壁の内壁を剥がして合板を貼り耐力を高める方法があり、高い壁倍率を実現しているものもある。しかしながら、築年数20～30年の建物を補強の対象とする場合には基礎に鉄筋が入っていないケースも多いと考えられ、このような基礎の上に高い壁倍率を有する耐力壁を設置する方法は十分な補強効果が期待できない。本研究室では地震時に靱性を発揮し、必要に応じて壁の水平剛性を自由に変えられる耐震ユニットの開発を試みている。現時点では地震時に靱性を発揮する機構を開発し、これを市販されている合板に装着して、天井と床を取り壊すことなく、室内側から手作業で取り付けが可能な補強方法の開発を行っている。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	